

競技要項 フロアホッケー

1. 競技種目

- ① チーム競技(男子)

2. 会 場

猪苗代町総合体育館「カメリーナ」

3. 競技ルール

公式スペシャルオリンピックス冬季スポーツルール(2009年1月改訂版)による。ただし、本大会ルール委員会によって定められた細則を優先する。

4. エントリー

- ・ チーム競技は、男子のみの種目とする。但し、そのチーム内に女子を含むことができる。
- ・ 1チームは最低11人、最高16人のプレーヤーがいること。
- ・ チーム構成は、体格や競技能力を十分に考慮し安全面に配慮すること。
- ・ ヘッドコーチは、スコアシートの記入方法をしっかりと熟知した上で参加すること

5. ディビジョニング及びスペシャルオリンピック精神の遵守

アスリートとコーチは、公式スペシャルオリンピックスポーツルール(2010年1月改訂版)第1章総則セクションIをよく理解しておくこと。

1) 事前に各地区組織ヘッドコーチから提出された、アスリートのフロアホッケー個人スキルコンテストのスコア、および追加情報をディビジョニングの資料とする。

2) ディビジョニングの手順は以下の通りである。

- ・ 年齢区分、個人スキルコンテストのスコア、追加事項を基に、3~8チームのグループに分ける。チームの年齢区分は本大会開会式当日におけるそのチームの最年長アスリートの年齢によって決定する。
- ・ 上記のグループ毎に予選ラウンド(リーグ戦形式のミニゲーム)を行う。また、グループ入れ替え審査のため、上下各グループの上位と下位チームの対戦も行う。
- ・ その対戦状況の結果(得点による勝敗にはこだわらない)を基にして再度ディビジョニングを行ったグループで決勝ラウンドを行う。

6. 競技方法

1) チーム競技

- ・ ゲーム中にベンチに入れるのはエントリーしているアスリート(最高16名)、コーチ(3名以内)とする。
- ・ コーチはゲーム中、所定の場所で指揮をとる。

2)服装・用具

- ・ ゲームに出場するアスリートは、ポジション毎にルールで義務付けされた用具の使用と防具を着用して、参加しなければならない。
- ・ ユニフォームは各チームで用意する。(用意できないチームは本部でカラーベストを用意するので事前に申し出る。)
- ・ コート内に入るアスリート、コーチは体育館用の靴を使用する。(館内は土足禁止。)
- ・ チーム競技のユニフォームの色は対戦チームと事前に協議して決める。

3)その他

- ・ ベンチでは飲み物を床にこぼさないよう気をつける。
- ・ 競技中は選手・コーチ、競技役員、大会役員、許可を得た報道関係者他以外の競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- ・ 選手団以外のチーム関係者、ファミリー等の競技エリアへの入場は認めない。

7.抗議

ヘッドコーチのみ(欠席時は他の登録コーチ)、試合終了後 30 分以内に、所定の用紙に必要な事項を記入し抗議できる。

8.その他

- ・ 本ルールおよび競技要項に定めない事項は、その都度ルール委員会が決定する。

9. 競技日程

2月11日(土) 開始式・予選競技・決勝
12日(日) 決勝・表彰式